

平成 24 年度事務事業評価調書

事業コード	03010202	区 分	<input type="checkbox"/> 実行	<input checked="" type="checkbox"/> 経常
事務事業名	中学校通学バス運行事業	担当部署名	教育課教育グループ	
		作成責任者職氏名	課長 清水正幸	内線 650
第4次総合計画体系	(基本柱)	(基本施策)	(細施策)	
	03教育・歴史・伝統	01学校教育の推進	02村の特色を生かした教育の推進	
実施期間	<input type="checkbox"/> 単年 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度～ 年度)	実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助等	
根拠法令等	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	法令等の名称	義務付け	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

I 事務事業の概要<Plan>

(1)事務事業の目的及び内容	(2)対象(誰を対象とするのか)
<p>①目的</p> <p>生徒の通学の安全性確保等を図る。</p> <p>②内容</p> <p>小吹台方転地から中学校まで通学バスを運行している。利用者負担金として1人1ヶ月定期代6,500円、回数券1枚180円を徴収。</p>	<p>小吹台地区の生徒で希望者</p>
(3)期待される効果(本事業によって対象者をどのような状態にしたいのか)	(4)事務事業を進める上での課題や問題
<ul style="list-style-type: none"> ・通学の安全性の確保 ・保護者の負担軽減を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・悪天候等による通学バス運行の安全性の確保 ・生徒数の減少による財政的負担の増大

II 事務事業の実施<Do>

(1)事務事業の事業費及びコスト費								
	22年度 実績	23年度		24年度 事業費(見込)	25年度 事業費(見込)			
		事業費(予算)	実績(見込)					
事業費(見込含む)(千円)(A)	3,831	3,727	3,245	4,819	3,518			
財源内訳	国庫支出金							
	府支出金							
	分担金・負担金	1,393	1,287	1,014	1,215	1,287		
	使用料・手数料							
	起債							
その他の特財								
一般財源	2,438	2,440	2,231	3,604	2,231			
人件費	一般職員所要人員(人)(B)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20		
	一般職員人件費(平均給与×(B))(千円)(C)	1,244	1,244	1,244	1,244	1,244		
総コスト費(千円)(A+C)	5,075	4,971	4,489	6,063	4,762			
人口あたりコスト(円)	823	807	728	984	773			
(2)成果指標等								
番号	指標区分	指標名称	単位	23年度			24年度 目標値	25年度 目標値
				目標値	実績値	達成率(%)		
①	目標指標							
②	目標指標							
③	目標指標							

III 事務事業の評価<Check>

(1)成果の自己検証		
評価項目	評価結果	評価の理由及びその考え方
①妥当性 ※施策の目的が村の政策体系に貢献しているか	4 4. 大いに貢献している 3. 概ね貢献している 2. あまり貢献していない 1. 貢献していない	生徒が安全に通学できている。
②有効性 ※期待された効果が得られているか	4 4. 効果がある 3. 一応の効果がある 2. あまり効果がない 1. 効果がない	時間割の急な変更にも対処できている。
③効率性 ※効率的に進められているか	4 4. 非常に効率は良い 3. 概ね効率は良い 2. あまり効率は良くない 1. 効率は良くない	運行委託料を見直し、新たに入れすることで事業費を抑えている。
④公平性 ※受益や負担が公平になっているか	3 4. 公平である 3. 概ね公平である 2. 少し偏りがある 1. 公平ではない	特定の者を対象としているが、受益者以外の村民からみても理解が得られやすい。

○事務事業評価値 (①~④の合計/16) **15** / 16 **94%** (B)

(2)検証結果			
目標指標評価値 (A)	事務事業評価値 (B)	総合評価値 (A)+(B)/2	評価ランク(改善の目安)
#DIV/0!	94%	#DIV/0!	#DIV/0!
a: 90%以上(現状維持又は拡充) d: 30~49%(休止・廃止又は縮小) b: 70~89%(見直し又は現状維持) e: 30%未満(休止・廃止) c: 50~69%(縮小又は見直し改善)			

IV 事務事業改善の方向性<Action>

(1)改善の方向性	
①改善の方向性(自己評価)	②改善の方向性の理由、改善する上での具体的な改善策や課題等
B ← A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止	通学にあたり、路線バスが不十分にあることから、引き続き実施する。

V 事務事業評価結果(担当者は記入しないでください。)

(1)政策担当結果		
(2)第三者による有識者会議結果	(3)行政経営戦略会議結果	
生徒の安全確保の面からも引き続き継続すべきと考えるが、生徒数が減少している中、その負担について検討していく必要がある。	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止
生徒の安全確保の面からも引き続き継続すべきと考えるが、生徒数が減少している中、その負担	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止	B A: 拡充 B: 現状維持 C: 見直し D: 縮小 E: 休止・廃止

について検討していく必要がある。

U	U: 元戻し
	D: 縮小
	E: 休止・廃止

(2/2)